

令和6年度 事業評価委員会 概要

1 開催日

令和7年1月17日（金）午前10時～11時30分

2 会場

静岡生衛会館2階 第1研修室

3 委員

6名（大坪会長、鈴木委員、坪内委員、平松委員、竹内委員、寫本委員）
オブザーバー 静岡県健康福祉部 生活衛生局 衛生課 阿部課長

4 議事概要（要旨）

令和6年度指導センター各事業計画、令和5年度の指導センター事業全般の事業実績報告に続き、今年度の主要協議事項となる(1)相談指導、(2)情報化整備、(3)後継者育成支援、(4)クリーニング師等研修の各事業について、意見、提案等を伺った。

○ 委員からの主な意見等

（1）相談指導事業

- ・令和4年度から開始した中小企業診断士派遣事業は事業者ニーズに合った良い取組なので継続してほしい。

（2）情報化整備事業

- ・指導センターホームページ(HP)のリニューアル化でスマホからも閲覧可能となったことは利便性向上につながる。
- ・標準営業約款登録店舗紹介の動画をセンターHP上に初掲載した取組は評価できるので、他にも可視化できる事業で取り組んでほしい。
- ・生衛業者等へのデジタル化向上研修は、基礎知識の習得だけでなく時代に合った形でSNS情報発信手法などの分野を入れたほうがよい。

（3）後継者育成支事業

- ・令和元年から5年間の取組をまとめた報告書「次世代の担い手を創る」発行は良い取組なので、報告書を多方面に周知し参加者増加につなげてほしい。

（4）クリーニング師等研修

- ・クリーニング師研修、従事者講習ともに年々受講者が減る傾向にあるので、対象者への積極的な周知、広報に工夫が必要。

（5）その他事業全般

- ・8カ所の保健所区域ごとの行政と生衛組合支部役員等との意見交換会は、開始が令和6年度からだ継続して行い、顔の見える関係を作ることが必要。

委 員

氏 名	所 属
大 坪 檀	静岡産業大学 情報学部 特別教授
鈴木 宣二	(一社)静岡県中小企業診断士協会 相談役
坪内 祐一	三島商工会議所 専務理事
平松 節子	静岡県生活学校連絡協議会 会長
竹内 桂子	静岡県消費者団体連盟 副会長
鳶本 壽信	前(公財)静岡県生活衛生営業指導センター 専務理事

オブザーバー

阿部 冬樹	静岡県健康福祉部 生活衛生局 衛生課長
-------	---------------------

(令和5年4月1日から令和7年3月31日まで)